

報 告

近畿病院図書室協議会第29回勉強会

研修部

日時：2009年7月13日（月） 14:00～17:00

場所：大阪労災病院管理棟2階

カンファレンス室

参加者数：15名（講師、開催施設を除く）

プログラム：

- ①近畿病院図書室協議会について
- ②病院図書館の基本業務（整理と保管）
- ③文献入手について

今回は新入会員ならびに新任担当者を対象とし、半日のプログラムで開催した。

内容としては近畿病院図書室協議会の組織と運営、病院図書館の基本業務（整理と保管）、文献の取り寄せ業務-相互貸借、近畿病院図書室協議会所蔵目録 Web 版（Kinki Webcat）の基本操作、広報活動についての講義と、開催施設の大阪労災病院図書室の見学である。

まず、例年行っていることではあるが、近畿病院図書室協議会の設立目的を解説し、事業活

動への積極的な参加を呼びかけるとともに、雑誌・単行本の登録方法などの基本業務と日常の管理業務について解説した。

また、病院図書館の専門性を発揮できる業務のひとつとして、「文献の取り寄せ」があげられるが、これについては文献の成り立ちから、申込受付・書誌事項の確認・所蔵館調査・相手館選択・申込・文献受領・支払業務までの流れを事例とともに解説した。同時に逆の立場である、受付時の注意点についても説明を加えた。

雑誌の目録作成、文献の相互利用などは Kinki Webcat の運用にも深く関係がある。今回は Kinki Webcat の基本操作についても話をし、サポート体制についての紹介を行った。そのほか、広報活動の方法、年次統計への協力要請などを行った。

講義終了後、自己紹介、現状報告など、参加者からの声を聞く時間をとり、交流を図った。

（文責：林 伴子／社会保険神戸中央病院）